

喜多院周辺

喜多院周辺には、まだまだたくさん文化財などがあります。同じ敷地内には、徳川家康が亡くなり遺骸を日光に移す時に、喜多院で供養したことから造られた東照宮があります。また、東照宮ができたことにより、南側の現在の場所に移された中院、東隣にある山王権現とも呼ばれる日枝神社、そして、北側に成田山新勝寺の別院である成田山別院があります。



おたよりコーナー

●川越第一小3年 倉科有沙さん【川越まつり特集(前号)の感想】
はつかりくんとやまぶきちゃんのまんががおもしろかった！
私も山車にのりたいなあ。
(わたしも山車には、ぜひのりたいな。これからもわたしたちの活躍をみてね。)



クイズの答え

- 1.② 2.③ 3.① (昔は明かりをつけるために油を使っていたんだ。) 4.①
全問正解：きみは、喜多院の達人だ！
3問正解：おいしい！でも、かなり詳しいね。
2問以下：ぜひ、喜多院に行ってよく見てみよう。

◎みんなからの情報や感想、待ってます！

はつかりくん・やまぶきちゃんのようにいろいろな探検をした感想や写真を送ってください。採用されると「おたよりコーナー」で紹介され、記念品をもらえるよ！！
必ず自分の名まえ・学校名・電話番号を書いてね。

また、次はむかし遊び特集をしますので、むかし遊びに関する情報や感想も送ってね。

送り先：川越市教育委員会生涯学習課
住所：〒350-8601 川越市役所 FAX：(226) 4699
E-mail：shogaigakushu@city.kawagoe.saitama.jp

おもて 〒350-8601 川越市役所 生涯学習課	うら 名まえ 学校名 学年・組 電話番号 感想・ 行ってほしい ところなど
------------------------------------	--

発行：川越市教育委員会生涯学習課
電話 (224) 8811 内線2842
協力：川越市子ども情報誌編集協力員

※「小江戸探検隊」は川越市立小中学校児童生徒の全家庭に配布しています。

「小江戸探検隊」は古紙100%再生紙及び大豆インクを使用しています。



かわごえし子ども情報誌

小江戸探検隊

だいごう 第5号
平成16年12月1日
おもな内容
・喜多院特集
・おたよりコーナー

はつかりくん



仙波東照宮



春日局化粧の間 (喜多院内)

喜多院周辺の文化財



山門 (喜多院)



日枝神社



やまぶきちゃん

喜多院クイズコーナー

- 第1問：徳川家光が生まれて今年は何年目？ ①40年 ②400年 ③4,000年
第2問：下の写真は何の部屋？ ①勉強部屋 ②寝る部屋 ③廁 (トイレ)

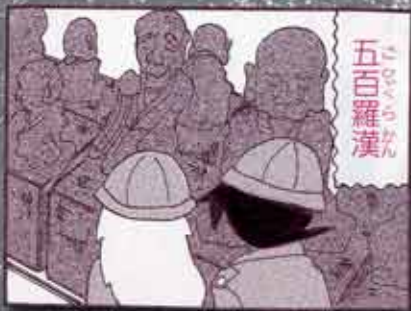


家光誕生の間



?

※第3～4問は2～3ページで、全体の答えは4ページだよ。



五百羅漢



喜多院ってどんなところ？

たんけんたい
はつかり & やまぶきコンビの探検隊が行く

喜多院といえば、みなさんは何を思い浮かべますか？とても素敵なお寺ですよ。今回は、喜多院にまつわる不思議な話やたくさんの文化財に触れながら、歴史を感じてみましょう。



だるま市

お正月には初大師と
いって、みんなでご
祈願するんだよ！境
内ではだるま市が
あって大小いろいろ
なだるまが売られて
いるんだ。



五百羅漢

だいもん
第3問：この羅漢様が注いでいるのは何？
①油 ②酒 ③水



「羅漢」様っていうのは、昔実際にいたとても立派なお坊さんたちの事なの。たくさんの羅漢様たちは、一人一人表情が違うのよ。楽しそうな顔や悲しそうな顔をしていたり、気持ちよさそうに寝ている羅漢様もいるのよ。一番好きな羅漢様を探してみてね！

だいもんひょうし
第4問：表紙にある春日局化粧の間の春日局とはだれ？
①家光の乳母(養育係)
②家光の母
③家光の娘



住職さん

喜多院の七不思議

喜多院には七つの不思議な話が残っています。中でも「山内禁鈴」の「喜多院の龍」の話が有名です。
むかしむかし、喜多院に美しい女の人が訪ねてきて、百日間鐘をつかないよう和尚に頼みました。あと一日で百日目の日に別の女の人が現れ、鐘をついてほしいと頼むので、和尚は鐘をついてしまいました。すると嵐が起こり、雷が鳴り響く中、女の方は恐ろしい龍となって天に昇っていきました。それから喜多院では鐘をつくの禁ずるようになったということです。

みなさんも喜多院をはじめ、市内にある歴史の地を訪ねてみませんか？昔の人のくらしを探検してみよう。

※背景の写真/慈恵堂(喜多院本堂)
慈恵大師と天海僧正を祀った堂で、潮音殿とも呼ぶ。

